

# かけはし

第9号 平成5年5月11日発行  
発行 千代田区教育委員会



親の手をしっかりとぎって入場（和泉幼）

主  
な  
記  
事

- ☆平成5年度の学校教育  
—新たな学校(園)の発足にあたって—
- ☆伝統をふまえた新しい学校づくり  
—子ども一人一人が充実した生活を—
- ☆家庭教育学級 受講生募集
- ☆メレーズ軽井沢のご案内

新たな幼稚園が誕生し、初めての  
の入園式が挙行されました。

在園児は、昨年度中の交流で心  
が通じ合い、力を合わせて歓迎の  
意を表わしました。

\*教育広報「かけはし」は資源保護の  
ため再生紙を使用しています。

# 新たな学校(園)の発足にあたって

教育委員長 栗岩 英雄

千代田区立幼稚園・小学校は、明治・大正・昭和・平成の四代にわたり幼児・児童を育て続け、教育水準の高さと長い伝統を誇ってまいりましたが、四月一日より二十一世紀の教育を見通した「新たな幼稚園・小学校」として生まれ変わりました。その発足にあたりましては、皆様方の深いご理解をいただき、またご協力・ご尽力いただきましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

今日の学校教育に求められておりますことは、社会の変化に主体的に対応し、心豊かにたくましく生きるための資質や能力を育成する新しい学力観・評価観に基づく教育であります。このたびの新たな学校(園)の出発は、新教育課程の推進にとつて誠に意義の深いものがあると考えます。新しい環境のもとで、子どもたちがそれぞれの個性を認め合い、磨き合い、高め合うことを通して、よりよい人間形成が進められることを期待しております。

新たな幼稚園・小学校、並びに中学校が、保護者や地域の方々の力強いご支援のもと、全教職員的一致協力によって、首都東京を代表する質の高い教育を目指し、これまでの教育実践や地域の特性を生かし、心豊かで国際感覚にあふれる幼児・児童・生徒を育成するとともに、子どもたちの明るい未来のために大きく寄与することを祈念しております。

# 平成5年度の学校教育

本年度、区立の幼稚園・小学校・中学校は、ひとつの節目を迎えました。幼稚園・小学校は新たな八校(園)として発足し、中学校では新しい学習指導要領が完全実施されました。四月六日、小・中学校の始業式・入学式が行われ、九日には幼稚園が新年度のスタートをきりました。入学(園)式の時点における区立学校の学級数、在籍者数は左の表の通りです。入園、入学者数を昨年度と比較しますと、三歳児は五〇名減、

## 平成5年度 学級数・在籍者数等

平成5年4月6日現在  
(幼稚園は4月9日現在)

区分	学級数	新入生数	前年度比	在籍者総数	前年度比
幼稚園	35	131	△ 50	507	△ 58
小学校	112	474 (5)	△ 87	3507 (19)	△ 166
中学校	63	574 (1)	△ 179	2240 (4)	△ 439

( )内は特殊学級 外数 △は減

## 小学校別学級数・在籍者数

学校名	学級数	児童数
千代田麴町	19	673
千代田九段	12	341
千代田番町	20 (4)	697 (15)
千代田富士見	12	325
お茶の水	18	611
千代田	7 (1)	200 (4)
昌平	12	293
和泉	12	367

( )内は特殊学級 外数

小学校一年生は八七名減、中学校一年生は一七九名減です。区内の学校(園)の在籍者全体では、幼稚園児は五八名減、小学校児童は一六六名減、中学校生徒は四三九名減となっております。

しかし、小学校は適正配置の実施によって、一クラス十数人という小規模クラスはなくなり、大部分の学校で、一学年が複数学級となりました。子供達が、多様な人間関係の中で切磋琢磨し、自己の人間形成を図る教育環境がいつそう整備されました。

中学校では、各教科等の目標や内容の改訂、選択教科の拡大などによって、社会の変化に主体的に対応できる能力・態度の育成、個性を生かす教育の充実が図られます。

## 教育予算

三月の区議会定例会で議決された平成5年度の一般会計予算のうち、教育予算は

総額 七億四一〇万円

区歳出合計の約一七%で、前年度比は約七%増です。

この教育予算のうち、子どもたちの学習に関係のある主なものを紹介します。

### ★自然体験交流教室

二、六六一万円

婦恋村における小学校五年生の自然体験と学校間交流を行います。今年から全ての小学校で春と秋の二回実施されます。

### ★複合施設建設

八億六、八八八万円

神田司町二丁目・外神田三丁目・平河町二丁目複合施設の建設にかかわる基本設計、解体工事等です。

### ★コンピュータ活用による教育推進

五、〇〇九万円

中学生用ソフトを充実します。

### ★施設改修

六億六、六二八万円

小・中学校や校外施設の安全確保のための改修、環境整備を行います。

### ★備品整備

九、三三六万円

日々の学習活動を一層充実するために必要な備品を購入します。

### ★海外交流教育、国際理解教育

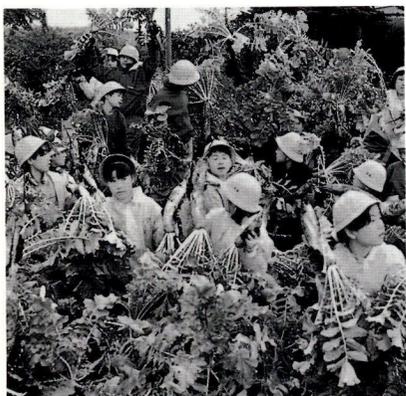
一、八六五万円

中学校の海外交流、小学校の在日外国人学校との交流を実施したり、各校の国際理解教育に関する資料の充実を図ります。

## 平成5年度 学校教育の目標

区立学校(園)においては、国際化・情報化等の新しい時代に対応し、人間尊重の精神を基調とし、広い国際的視野に立った国民的自覚を高め、勤労と責任を重んじ自主性と創造性に富み、社会連帯意識をもった心身共に健康な幼児・児童・生徒の育成をめざし、一人一人を生かす学校教育を推進する。

また、区民の期待に応えるため、未来への展望に立って、教育の本質と教育課題とを深く考え、教育環境を整え、学校経営に創意・工夫をこらし、教師としての資質を高め、指導体制を確立し、幼児・児童・生徒・保護者の信頼を一層深めて、地域に根ざし、開かれた学校教育の充実・向上に努める。



## 教育委員紹介

三月二十日付で、教育委員会は次のような構成となりました。



教育委員長 栗岩 英雄



教育委員長職務代理 藤井 康男



教育委員 小林 泰而



教育委員 横山 安宏



教育委員(教育長) 井澤 一弘

# 伝統をふまえた

— 子ども一人一人が

新生、千代田幼稚園・千代田小学校に学ぶのは、輝かしい伝統を有する千桜・神田幼小から来た子供たちです。これまで両校・両園は教育活動の中心に子供を据え、個々の子供を伸ばす教育実践を積み重ねてきました。私達は、このような美しい伝統と優れた実践を継承し、より発展させるため、「友達いっぱい、夢いっぱい」の学び舎を築きたいと思えます。そして力強く「世界に翔く千代田の子」の育成に全教職員で努めてまいります。



千代田 小学校長  
幼稚園長

片岡 敦子



お茶の水 小学校長  
幼稚園長

丸山 信男

休み時間には、校庭に六百人強の子供の歓声がまさに「こだま」します。生き生きと動きまわる子供の姿に、新たな学校の息吹を感じる毎日です。  
よく考える子供・思いやりのある子供・健康な子供を目指しての教育活動を推進します。幼稚園の園舎は、新装なった独立園並のもので、空間的にゆとりを覚えます。  
よく考えやりぬく子・仲良く遊べる子・明るく元気な子をモットーにしていきたいです。



和 泉 小学校長  
幼稚園長

福田 睦男

本校・本園は、佐久間と今川の輝かしい伝統と歴史を引き継ぎ、それを基盤として、新たな学校・園として生まれ変わりました。昨年度、両校・両園は、様々な交流活動を続け、友情と信頼を深めてまいりました。本年度は、その友情と信頼の絆を強めるとともに、生きてはたらく学力を培い、和泉小学校・幼稚園の創造を目指します。特に、子供が自ら問題を見だし、それを自分の力で解決する意欲や能力の育成に努めます。



昌 平 小学校長  
幼稚園長

石黒 健

すべての子どもが新しい環境になじみ、自分の力を十分に発揮できるような学校・幼稚園づくりを目指しています。  
今日も友達と仲良く楽しく過ごせたと満足して家に帰り、明日も早く行って友達や先生に会いたいと思えるような学校や幼稚園になります。そのためには、教職員が一丸となつて子ども中心の教育活動を進めてまいります。大きな夢と明るく希望に満ちた昌平小学校・幼稚園の教育にご期待ください。

# 新しい学校づくり

充実した学校生活を



千代田麹町 小学校長  
幼稚園長

荻原 武雄

教育目標で目指す子供像は、小学校が「明るく元気な子、よく考える子、思いやりのある子、進んではたらく子」幼稚園が「仲よく遊ぶ子、たくましい子、考える子」です。  
そして、「新しい千代田麹町小学校（幼稚園）をつくる主役は子供である」ことを中心に、全職員、保護者そして地域の方々が、心と力を合わせて、一步一步確かな歩みを進めていけるよう努めます。



千代田九段 小学校長  
幼稚園長

渡邊 信夫

千代田九段小学校の目指す児童像  
○心も体もたくましい子 ○進んで学ぶ子  
○仲よく助け合う子  
この児童像に向けて、「よく考え、心豊かな児童を育てる学習活動の工夫」の研究を推進していきます。  
千代田九段幼稚園の目指す幼児像  
○たくましい子 ○思いやりのある子  
○よく考える子 この幼児像に向けて、「主体的に生活する幼児」を育てます。



千代田番町 小学校長  
幼稚園長

新見 謙太

新たに発足した本校（園）の教育は、これまでそれぞれに培われてきた伝統・特色・実績を大切に継承し、次の三点に重点を置いて進めたいと考えています。  
○諸活動の中で、子供一人一人の良さや可能性を生かし、個性・特性を大切に。  
○国際理解教育の充実を図り、国際的視野をもち異文化を尊重する態度を育てる。  
○「やさしい子・元気な子・考える子」を、目指す子供像に掲げ、人間性の基礎を培う。



千代田富士見 小学校長  
幼稚園長

小川 完二

二十一世紀の国際化の進んだ社会で、人類の平和と幸福のために、世界の人々と手を携えて活動できる人間としての基礎づくりを目指します。そのために、幼・小の九カ年の学校生活を通して、「仲良く助け合う子」「優しい子」「明るく元気な子」を育てるための教育の充実を努めます。特に、外国の人々との交流・親善活動の機会を多くもち、「小さな外交官」としての役割を担い、国際人としての基礎的な資質や能力を養います。



# 随想

## きょういく

「二年生の歓迎の言葉が素晴らしいだった。呼びかけで全員がしっかりと話し、歌も上手でした。二校が一緒になった練習する機会など無かったでしょうに。」小学校の入学式においてになった来賓の方の感想です。

平成五年四月一日、新たな小学校八校、幼稚園八園が発足しました。しかしながら公共施設適正配置構想に基づく区立学校の新生は、まだその緒についたばかりであり、千代田区の輝かしい伝統と歴史を引き継ぎ、それを基盤として、これから新しい教育の創造に向けて努力を傾注していかなければなりません。

幸い新たな発足に向けては、地域の設立協議会、学校での整備推進委員会等、様々な組織的活動によって準備が進められてきました。特に昨年度、関係校同士の多様な交流活動が実践され、子供達は名前を覚えて、親しく話し合ったりして、友情と信頼を深めることができました。これらのことを基盤に、これまで以上に相手を認め尊重し合い、豊かな人間関係を築いてくれるものと期待しています。

### ほんとうの豊かさとは

〈家庭教育学級・受講生募集〉

お父さん、お母さん、互いに「愛してるよ」と最近言ったことはありますか。「恋人じゃあるまいし」、「子どもだけが私の生きがい」…そんな声が多く聞こえてきますが、家族は一つのチームです。チームのリーダーが冷めた気分でしたら、いいチームづくりはできませんね。子どもは、「千里眼」と「地獄耳」の持ち主です。「家庭」という大きな庭の中で男女観、思いやり、勇気などを育んでいきます。勉強は学習塾まかせ、ファミコンをしている時が一番楽しい…など、物が人のしあわせを作りだすような幻想で社会全体が包まれば、ちやうど、「ほんとうの豊かさ」ってなんだろうと、考えてみたいと思います。

※幼児コースには託児室を設けます。ご希望の方は、申込時に連絡をお願いします。

時間 午前9時30分～11時30分

会場 九段社会教育会館

(地下鉄九段下駅6番出口前)

申込み・問合せ先 生涯学習振興課

☎(3234)2841

	幼児コース 9:30～11:30	小学生コース 9:30～11:30	中学生コース 9:30～11:30
1	<b>5月25日(火)〈幼・小・中合同〉</b> ※この日のみ、10時～12時 お父さん、お母さん、愛していますか？ ～豊かさの中の家族関係～ 子ども調査研究所 齋藤次郎氏		
2	<b>6月1日(火)</b> 子どもにもらった 愉快的時間	<b>6月3日(木)</b> 生と性	<b>5月29日(土)</b> 今、忙しい中学生たちは
3	<b>6月8日(火)</b> 遊びとおもちゃ なぞなぞ工房主宰 杉山 亮氏	<b>6月10日(木)</b> やる気、本気 根気、思いやり 遊学塾塾長 恩田大進氏	<b>6月5日(土)</b> 子離れ、親離れ 文教大学教授 佐藤啓子氏
4	<b>6月15日(火)</b> 家庭教育に思う 元・麴町小学校長 黒部光雄氏	<b>6月17日(木)</b> 家族は一つの チームです 神奈川大学講師 久田邦明氏	<b>6月11日(金)</b> ツッパリ盛りの 子どもたち 所沢市教育委員会 スクールソーシャルワーカー 山下英三郎氏

### 新しい環境と子ども



教育長  
井澤 一弘

一方、残念ながら諸事情で交流ができていない学校については、子供の順応性を信じつつも、やはり気にかかっておりました。しかし、ある学校では事前の説明会で「入学式の準備は、新たな学校の六年生全員で行うことが大事だ」という親の提

案がありました。このことが六年生に対する校長の呼び掛けにつながって、子供達の人間関係を形成する上で、大事なきっかけになったということです。チャンスを見逃すことなく、正対していくことの大切さを改めて認識させられました。

新たな学校の出発を迎え子供達は「明日から同じクラスと一緒に勉強したり協力したりできるかどうか、正直にいつて不安でした。」

「私は四月六日がとても楽しみでした。それは六年生になるということとクラスの人数が増えるからです。」不安や寂しさを、そして期待をもってスタートしました。

それが十日後には「僕は今までの友達と同じように走り回り、完全に仲良しになれた。」

「最高学年の私達で、新しい校歌や校章を作りたいと夢を持ちました。」

「二つの学校が力を合わせて、ほかの学校がまねのできない小学校にしていきたいです。」

というように表明しています。

新たな環境の下で、積極的に取り組み、それを自らの人間形成に生かそうという子供達の姿勢がうかがえます。私達大人は、子供達のやる気を大切に、諸条件を整え、活動を援助し発展させていくことが肝要だと思います。

いざわ かずひろ  
昭和63年から教育長

# きょういく 随想

### 区立図書館の

#### オンライン化完成

—図書館がいつでも便利に—

このたび、千代田図書館にコンピュータが導入されました。これにより、三か所の区立図書館（千代田図書館、四番町図書館、ちよだパークサイドプラザ区民図書室）がオンラインで結ばれ、大変利用しやすくなりました。

オンライン化により、次のように図書館サービスが改善されました。

#### ①貸出券が全館共通となりました。

これにより一か所で登録すれば、区立のどの図書館でも貸出や返却ができるようになりました。

#### ②自分で資料の検索ができます。

利用者が自分で気軽に資料を探せるように、各館に資料検索用の端末機を設置しました。区立の図書館にある資料なら、どの図書館からでも、端末機を操作することにより、すばやく簡単に探すことができます。利用したい資料が区立の他の図書館にある場合には、予約すれば、予約した図書館までお届けし、貸出を受けたり、閲覧したりできるようになりました。

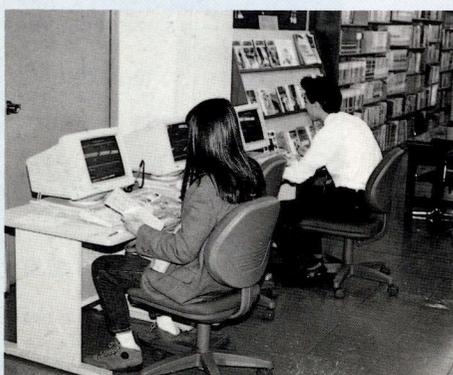
#### ③貸出冊(点)数が増えました。

\*図書資料 5冊まで  
\*視聴覚資料 (CD、カセットテープ、ビデオ) 4点まで  
貸出期間は2週間です。なお、図書資料については、2週間の延長ができます。

#### (貸出登録の方法)

利用する本人の氏名、住所、連絡先が確認できるもの(健康保険証・運転免許証、身分証明書等)をお持ち下さい。  
なお、詳しくは左記にお問い合わせ下さい。

千代田図書館 3264-0151  
四番町図書館 3239-6357  
ちよだパークサイドプラザ 3864-8931



『軽井沢少年自然の家』の第2期施設『メレーズ軽井沢』が、去る4月27日にオープンしました。

別荘風のコテージ4棟と、吹き抜けのラウンジが印象的なパブリック棟からなるこの施設、室内には木のぬくもりがあふれています。

軽井沢の四季折々の美しい自然の中で、テニス、ゴルフ、スキー、スケートなどのスポーツ、あるいはハイキングや自然観察など思いのまま。施設内にはグループ向けの研修室も用意されています。

ご家族で、気のあったグループで、ぜひご利用ください。



自然の中にひっそりとたたずむコテージ棟



木のぬくもりがあふれるコテージ棟のリビング

教育広報「かけはし」第九号  
平成5年5月11日発行  
編集発行/千代田区教育委員会  
〒102 千代田区九段南1-6-11  
☎(3264)0151 内3114

第九号は、平成五年度の学校教育の概要をご理解いただけたような記事を盛り込みました。改訂された中学校教育については、さらに、第十号でも取り上げる予定です。  
「かけはし」についてのご意見・ご感想・ご要望をお寄せください。

ゴールデンウィークを過ぎると、幼児の遊びが一層活発になり、児童・生徒の学習もピッチが上がってきます。

### 編集後記

○家族5人(両親、中学生1人、小学生2人)で、コテージAタイプを利用した場合の料金は？

- \* 室料 10,000円……①  
(コテージAタイプの場合、定員以内ならば、何名で利用しても室料10,000円です)
- \* 宿泊料  
(大 人)@1,900円×2名=3,800円  
(中学生以下)@950円×3名=2,850円  
小計 6,650円……②
- \* 食事代  
@1,800円×5名=9,000円……③

この家族の場合、1泊あたりの5名分の利用料金は、①～③の合計  
10,000円+6,650円+9,000円=25,650円となります。

## 大自然に抱かれて やすらぎのひとときを

### メレーズ軽井沢のご案内



#### ☆申し込み方法☆

利用したい月の2か月前の1～8日の間に、専用のハガキで申し込んでください。(ハガキは、区役所地域振興課、各出張所、ちよだパークサイドプラザにおいてあります。)ハガキによる当選者受付ののち、空室があれば22日より電話または地域振興課窓口で予約を受け付けます。

#### 〈8月分の申し込みは、6月1日から〉

8月分の利用につきましては、6月1日～8日(必着)にハガキを受け付け、6月22日から空室の受け付けをします。7月分の利用につきましては、5月24日から空室の受け付けをします。

問合せ先 地域振興課保養施設係(区役所3階)

☎(3264)0151 内2316～8

#### メレーズ軽井沢利用料金

使用区分	コテージAタイプ (定員8名)	コテージBタイプ (定員7名)	パブリック棟 宿泊室Aタイプ (定員5名)	パブリック棟 宿泊室Bタイプ (定員4名)
室料(1泊)	10,000円	9,000円	5,000円	4,000円
宿泊料	(1泊1人あたり) 中学生以下 950円、その他 1,900円			
食事代	2食(朝・夕食) 1,800円			
休憩料	(1人1回あたり) 中学生以下 100円、その他 200円			

1泊あたりの利用料金は

「室料+(宿泊料+食事代)×人数」で計算します。